



8/25 特別講演とシンポジウムが開かれました。

テーマは「記録」です。
特別講演の講師は元NHK社会部記者で現在は江戸川大学教授の隈本邦彦氏。
隈本氏はNHKスペシャル「カルテは誰のものか」などやクローズアップ現代で医療に関する話題を数多く提供してきた一人です。
講演は番組製作の裏話を交えながら会場を引き込みました。

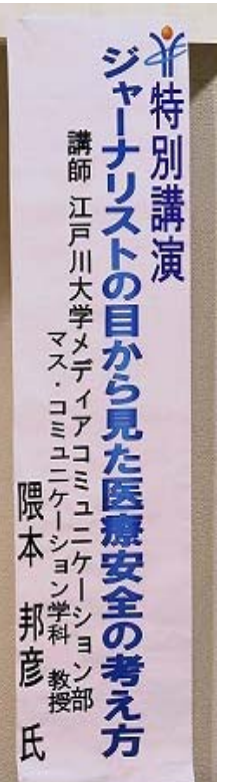
講演でのポイントは2つ

☆ **Informed Consent**・・・説明したかどうかより患者が本当に解ったかどうかが大切。
そして全ての判断を患者に委ねるのではなく、医療者が最善の治療と考えるものを提示する。

☆ **医療の危険を社会に発信する**・・・医療事故関連で年間2万人の死が早まっている可能性がある。
これは現代の交通事故死の4倍にあたる。国民に対して啓蒙活動が必要である。

この二つのテーマで5Sからスイスチーズモデルまで詳細に語っていただきました。
参加者の皆さんからのアンケート結果からも講演の満足度が窺えました。
また記録に関する発表を頂いた 北杜市立甲陽病院 中瀬医師、
患者会を代表して山梨ホスピス協会ぶどうの会の恩田加代様など4名の方々には
実務や自身の経験を踏まえた、問題提起をいただきありがとうございました。

今後の研修会・講演会へも皆様の出席をお待ちしております。



kameda Medical Center 施設見学会報告

1日目は医療安全体制等の説明および施設見学
2日目は研究会メンバーとの交流会を行いました。



亀田メディカルセンターは、日本医療機能評価をはじめ、ISO9001、JCI(国際的医療認証機構)の認証を受けており、医療サービスにおける質の向上を目指し、国際的視野から評価・改善を繰り返す事で更なる品質改善・国際競争力の強化を目的に日夜尽力していた。その中では勿論医療安全への取り組みも活発に行われていた。取り組み内容的には、規模の違いはあるが本県内の施設においても、これに近い取り組みは行われていると感じた。ちょっと残念だったのは、もっと身近な現場での実際の取り組みが見学できれば良かったかなと感じた。

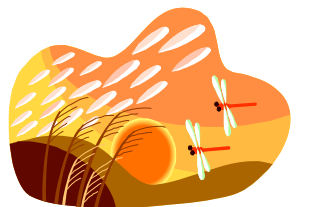
海の無い山梨では、会議室や病室・職員休憩室がオーシャンビューなんて、なんと贅沢なロケーションなんだろうー ……

ハァー (;_ _) 羨ましー

「窓をおければ波の音」にあこがれ、我もと思い……開けた窓から虫の声

施設見学で印象に残ったことをアンケート結果から一部紹介します。

- ・安全面でのCSSのように、いつでも学習出来る場があることは素晴らしい。
- ・安全と質は表裏一体と言う話が印象に残っている。生活面を充実させること、出来るようで出来ないことに取り組まれていることが素晴らしい。
- ・医療の質に対して専門分野があり安全はその中の一環として機能しマネジメントされていた。事故防止対策は全体の質を上げることであったと感じた。
- ・密告制度「患者安全報告の存在」



メーリングリストに参加しませんか……



メーリングリストとは
特定のグループ内で、一度に複数の人と電子メール

こういう時、
他の病院では

考えても
何も浮か

こんな時は

メーリングリストでみんな
に呼びかけてみよう

きっといい答えが返ってきますよ！

参加方法

office@ymss.jp 宛にメールしてください。
件名 [メーリングリスト参加申込み]

折り返し「山梨医療安全研究会メーリング
リスト規約」および「同意書」をメールに

「同意書」に必要事項を記入し自署の上、
055-253-8139 までFAX してください。

メーリングリスト管理者(戸井)から参加承
認のメールをお送りします。

メールにしたがいYahoo ID を取得していただきま

お知らせ

第8回大会 開催

実践報告 演題を募集
しています。日頃の取り
組みを、どしどしお寄せ
下さい。

お待ちしております。